

平成28年度 学校評価実施報告書

学校名(中京中学校)

1 1回目評価

<ul style="list-style-type: none"> ・個別評価項目の設定及び各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定 			
分野	評価項目	(前年度評価を踏まえた) 自校の取組	(取組結果を検証する) アンケート項目・ 各種指標
確かな学力	授業改善	わかりやすい授業をめざし、グループ学習等の授業改善に取り組む	確認プログラムの結果および全国学力定着調査における結果
	読書の習慣化	朝読書の定着	読書が好きですか
	家庭学習の習慣化	家庭学習の課題および点検	毎日家庭学習をしていますか
豊かな心	規範意識の徹底	生徒会を中心とした「朝の挨拶運動」の「挨拶のできる生徒」への取り組み	あいさつできていますか
	楽しい学校生活	「みんなが楽しい中京中学校」へ学校・学年・クラスでの取り組み	・学校へ来るのが楽しいですか ・先生と気軽に話したり、困ったことを相談できましたか
	「公共の精神」に基づく態度の育成	生徒会を中心とした「CAN活動」での環境学習や人権学習	「CAN活動」での取り組み状況
健やかな体	自他を大切にする態度の育成	睡眠時間を確保し、朝食の摂取を高める。	・午後11時には寝ていますか ・毎日、朝食を食べていますか
	子供たちの健康への意識の向上	健診結果の保護者への働きかけ	受診率および処置率

・アンケート実施結果、 その他指標の結果について整理		自己評価	
評価日	平成28年10月14日	評価者・組織	学校評価委員会
アンケート結果・ 各種指標結果	分析 (成果と課題)	分析を踏まえた改善策	
高い成績を残している。特に全国学力テストの数学Bおよび国語Bにおいては非常に高い	実現度 4. 5	数学だけでなく、国語においても向上してきた。B問題に比べA問題が低い	アクティブラーニングを取り入れた授業改善を行う
実現度 5. 3	比較的、読書は定着しているが、まだ改善のよちがある	中央図書館と連携し、読書の楽しさを教える	中央図書館の連携など、生徒の読書の習慣化の取り組みを進めてほしい
実現度 5. 3	2年生の家庭学習の時間が、他学年に比べ少ないのが気がかりである	保護者と協力し、家庭学習の充実を図る	宿題等を出してほしい
実現度 5. 6 実現度 4. 7	昨年度に引き続き「学校へ来るのが楽しいですか」の項目において実現度が高いのは、「みんなが楽しい中京中学校」に向けて前進している	みんなが楽しい中京中学校を目指す	いじめのない学校を作つてほしい
例年通り、アルミニウムが集まっている	「CAN活動」が地域・保護者にもしっかりと定着している	今年度、太田元校長に来ていただき、「CAN活動」について講演していただき、改めて意識の向上が図れた	このまま続けてほしい
実現度 5. 5 実現度 5. 0	ほとんどの家庭で、朝食がしっかりと取れている	ほとんどの家庭で朝食が取れることに満足せず、全員が朝食をとれるように保護者に働きかける	生徒全員が朝食を食べるよう取り組んでほしい
昨年度に引き続き、改善が必要である	まだまだ、改善が必要である	保健便りや保護者懇談等を通じ、保護者・生徒に働きかける	地域としても、なぜ低いかが分からぬ。まだまだ、改善が必要。

学校関係者評価	
評価日	平成28年10月24日
評価者 (いざれかに○)	学校運営協議会
学校関係者による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
来年度しっかりと学力向上に取り組んでほしい	家庭・地域へも学校の取り組みを伝えていく
中央図書館の連携など、生徒の読書の習慣化の取り組みを進めてほしい	家庭・地域へも学校の取り組みを伝えていく
宿題等を出してほしい	家庭の協力を促していく
頑張って挨拶をしてくれる	地域でも挨拶をしていく
いじめのない学校を作つてほしい	情報をしっかりと学校に伝えていく
このまま続けてほしい	しっかりと協力していく
生徒全員が朝食を食べるよう取り組んでほしい	しっかりと協力していく
地域からも働きかけていく	

独自の項目	学力不振生徒への取り組み	学習会や土曜学習への参加	参加率	ほぼ、学習の不振生徒は参加している	学力不振生徒への取り組みを行っているが、まだまだ改善が必要である	まだまだ、手厚い指導が必要である	生徒にしっかりとケアをしてほしい	協力していく
	キャリア教育の充実	すべての教育活動を「キャリア教育」の視点から見直す	各学年の取り組み状況	ポスターセッション等しっかり取り組めている	キャリア教育を教育の柱として、ポスターセッションや社会人講座など「なりたい自分」を考え、「生きる力」を育む教育を進めていく	これから将来に向けて、しっかりととした展望と生き抜くための力をつけてほしい	生徒の社会に出てからの「生きる力」をしっかりとつけてほしい	チャレンジ体験など協力していく
	小中一貫教育の充実	・小中合同研修会の実施 ・4中9小プロジェクトの実施	・実施状況 ・各部会の開催状況	よんきゅう絆プロジェクトとして、小中一貫に取り組めている	・小中一貫教育が行いにくい本校の地域性の中、生徒のこれから発達を見据え、出来ることを4中9小の13校で協力しながら進めていく	これからも、各部会や中学校ブロックでの活動を積極的に行っていく	難しい校区の中、今年度、大きく動くことになり、良かった。	しっかりとサポートしていく

平成28年度 学校評価実施報告書

2 2回目評価

<p>・個別評価項目の設定及び各項目にねらいを定めた取組の計画・実施 ・取組結果を検証するためのアンケート項目や各種指標の設定</p>			
分野	評価項目	(1回目評価を踏まえた) 年度末までの取組	(取組結果を検証する) アンケート項目・ 各種指標
確かに学力	基礎基本の確実な定着	わかりやすい授業をめざし、グループ学習等の授業改善に取り組む	確認プログラムの結果および全国学力定着調査における結果
	読書の習慣化	朝読書の定着	読書が好きですか
	家庭学習の習慣化	家庭学習の課題および点検	毎日家庭学習をしていますか
豊かな心	規範意識の徹底	生徒会を中心とした「朝の挨拶運動」に挨拶のできる生徒への取り組み	「おはよう」とあいさつをしていますか
	楽しい学校生活	「みんなが楽しい中京中学校」へ学校・学年・クラスでの取り組み	①学校に行くのを楽しみにしていますか ②子供は困ったことや悩みを相談できる人がいる
	家庭・地域と連携した活動	生徒会を中心とした「CAN活動」での環境学習や人権学習	「CAN活動」での取り組み状況
健やかな体	規則正しい生活の定着	睡眠時間を確保し、朝食の摂取を高める。	①午後11時には寝ていますか ②朝食は取らせていますか
	子供たちの健康への意識の向上	健診結果の保護者への働きかけ	受診率および処置率
	学力不振生徒への取り組み	学習会や土曜学習への参加	参加率

自己評価			
評価日	平成29年2月2日	評価者・組織	学校評価委員会
アンケート実施結果、その他指標の結果について整理	分析(成果と課題)	分析を踏まえた改善策	
3年は、入学時より下がることなく順調に伸びを示している。1年は入学時のショイントプログラムからの伸びはめざましい。 保護者アンケート実現度3.7	2年については、全ての教科においてまだ伸びる余地がある。1年は数学の伸びが著しい。しかし他の教科においてはまだ伸びる余地がある	益々の授業改善と、家庭学習や読書について、家庭と連携を取りながら取り組んでいく。	
保護者アンケート実現度4.1 生徒アンケート実現度5.0	前期に比べ、徐々にではあるが実現度は上昇してきた。	中央図書館とも連携を強化しつつ、読書の楽しさを教えるとともに学校図書館の充実を図る	中央図書館の連携など、生徒の読書の習慣化の取り組みを進めてほしい
保護者アンケート実現度4.4 生徒アンケート実現度5.3	挨拶はしっかりできている。	生徒会を中心にしたあいさつ運動を、これからも引き続き実施する	宿題や課題等を出してほしい
保護者アンケート実現度①6.0 ②5.4 生徒アンケート実現度①5.5 ②4.8	前期に比べ、各項目とも若干ではあるが下がっている。「楽しい中京中学校」をめざし、後期もさらに取り組んでいきたい	引き続きみんなが「楽しい中京中学校」をめざし、努力していく。	頑張って挨拶をしてくれている。
地域にもこの取り組みが浸透しており、例年通り、アルミ缶が集まっている	「CAN活動」が地域・保護者にもしっかり定着している	今後も継続	地域でも挨拶をしていく。
保護者アンケート実現度①3.6 ②4.5 生徒アンケート実現度②6.1	朝食は取れているが、睡眠時間が遅い。また、保護者と生徒の認識のすれが課題	学力を向上させるためにも、規則正しい生活は必要であり、保護者協力し、取り組んでいく。	いじめのない学校を作つてほしい
昨年度に引き続き、改善が必要	まだまだ、改善が必要である	保健便りや保護者懇談等を通じ、保護者・生徒に働きかける	情報をしっかりと学校に伝えていく
ほぼ、学習の不振生徒は参加している	学力不振生徒への取り組みを行っているが、まだまだ改善が必要である	引き続き、手厚い指導が必要である	このまま続けてほしい

学校名(中京中学校)

学校関係者評価	
評価日	平成29年2月21日
評価者(いざれかに○)	学校運営協議会
学校関係者による意見	学校運営協議会・学校評議員による改善に向けた支援策
学力は、高い状況なのでおおむね満足しているが、授業の改善を含め家庭学習において、家庭と協力し取り組んでほしい	地域としても、キャリア教育を中心とした、中京中学校の特色を色々な機会に保護者等に発信していく
中央図書館の連携など、生徒の読書の習慣化の取り組みを進めてほしい	家庭・地域へも学校の取り組みを伝えていく
宿題や課題等を出してほしい	家庭の協力を促していく
頑張って挨拶をしてくれている。	地域でも挨拶をしていく。
いじめのない学校を作つてほしい	情報をしっかりと学校に伝えていく
このまま続けてほしい	しっかりと協力していく
生徒全員が朝食を食べるよう取り組んでほしい	地域としても、色々な機会に保護者等に発信していく
まだまだ、改善が必要。	地域からも働きかけていく
生徒にしっかりとケアをしてほしい	協力していく



独自の項目	キャリア教育の充実	「キャリア教育」の視点から見直す	各学年の取り組み状況	ポスターセッション等、それぞれ振り返りもしっかりと取り組めている	キャリア教育を教育の柱として、ポスターセッションや社会人講座など「なりたい自分」を考え、「生きる力」を育む教育を進めていく。	「本校のキャリア教育」ますます充実させ、生徒に「生きる力」を身に付けさせるとともに、ジグソー法も取り入れ、対話的な深い学びをめざす。	生徒の社会に出てからの「生きる力」をしっかりとつけてほしい。	チャレンジ体験など協力していく
	小中一貫教育の充実	・小中合同研修会の実施 ・4中9小プロジェクトの実施	・実施状況 ・各部会の開催状況	よんきゅうぶプロジェクトとして、小中一貫に着実に取り組みが進んできた。	・小中一貫教育が行いにくい本校の地域性の中、生徒のこれからの発達を見据え、出来ることを4中9小の13校で協力しながら進めていく	これからも、各部会や中学校ブロックでの活動を積極的に行っていくとともに今後、この取り組みが、目に見える形にしていく。	今後さらに「よんきゅうぶプロジェクト」をすすめ、中京中のみならず13校の子どもたちの育ちに資するようにしたい。	しっかりとサポートしていく

3 総括・次年度の課題

- ・「確かな学力」では、確認プログラムや全国学力状況調査の結果を見ても評価できるものであり、来年度引き続き努力していくたい。
- ・「豊かな心」では挨拶がしっかりときており、楽しい学校生活を送っている生徒が多い。
- ・今年度、学校運営協議会が発足し、益々地域の協力を得、地域コミュニティーの中心としての学校をめざしていきた。
- ・SNS等を中心としたネット社会における危険性をしっかりと研修していきた。